

初の鉄幹全集にして、晶子全集の決定版

COMPLETE WORKS
OF TEKKAN AKIKO

電子版

鉄幹晶子全集 全40巻

[本文篇全31巻+全歌集五句索引篇+別巻全8巻]

逸見久美ほか [編]

近代日本文学史上、永遠に名をとどめた与謝野鉄幹、晶子の全作品を網羅。
詩・短歌・評論・古典現代語訳などふたりの文業と生涯のすべてがわかる。
公共図書館、研究機関に必須の全集。

日本初の夫婦全集、本文篇、各句索引、別巻、
2021年5月完結!



勉誠出版

完結

二〇年かけて来た『鉄幹晶子全集』

逸見久美

「与謝野研究」に於いて一回目の全集は講談社版の『与謝野晶子全集』二〇巻（昭五四・一一―五六・四）、二回目がこの『鉄幹晶子全集』四〇巻（平一三―令三）であった。「鉄幹なくして完璧な晶子は書けない」という思いから「全集」着手時に「二人の全集」を提案したが、残念ながら形にならないままだった。その頃「与謝野寛全集」刊行を夢見ながら新資料探索は続け、大分集まってきたので色々の書肆に「与謝野寛全集」を依頼したが、応ずる気配なく、「自費出版ならば」という書肆もいた。その後は、二人の歌集（詩）の全釈をしたり、書簡探しの全国巡りや再度の二人の「評伝」執筆などにも力を注いだ。

年経て平成一二年の秋、勉強出版に伺った。その時に池嶋社長の方から「折角なさるのなら『鉄幹晶子全集』はどうですか」という言葉を頂き、さらにまた「思うように自由にやって下さい」というお言葉も頂いて、嘗ての熱願は蘇り、二人の「評伝」執筆のために収集してきた「与謝野資料」の寛の黒、晶子の赤のファイルを整理し直してそれら全部を勉強出版へ送った。早速「全集」の作業は永岡健右・市川千尋・田口佳子・今野寿美の諸氏方の編集と五名の協力によって出発。この「全集」四五

巻は明治篇は一篇―八篇、大正篇は九篇―二三篇、昭和篇は二四篇―四五篇、その中の本文篇一―三四、拾遺篇三五―四三、補遺篇四四、索引篇四五で作業は進んでいた。

この「全集」は『みだれ髪』刊行（一九〇一）から百年経た平成一三年（二〇〇一）から刊行を開始したわけだが、出版着手時の予定とは異なり、本

文篇は三一巻（三二巻は「全歌集五句索引篇」、拾遺篇は別巻八巻に縮小となった。その別巻の一は詩、二は短歌、三・四は散文、五・六は補遺一・二、別巻七は「三二巻 全歌集五句索引」同様の五句索引、別巻八は「年譜・書誌・参考文献」で全四〇巻となった。

九年経て『本文篇』全三一巻完結」の記事が「週刊読書人」（平二二・一・一九）に掲載、その見出しに「世界にもないと思われる夫婦の全集 原本のまま年代順に編むことで二人の文学上の足跡を辿る」とあり、早稲田大学教授の宗像和重氏の「近年個人全集出版の金字塔」・「鉄幹と晶子との『日本初の夫婦全集』」・「従来の全集編纂の常識を覆す画期的な編集」という有り難いお言葉の数々も頂いた。

編集作業が進むにつれ、拾遺篇の短歌は予想外の増加で一冊の予定だった別巻二が明治期一冊、大正期上・下二冊、昭和期上・中・下三冊の六冊になった。これで別巻の残りは二冊になってしまった。そこで四〇巻完結のために「散文」二巻（二冊）の刊行を中止して「書誌・年譜」に当てた。真にまことに遺憾ながら拾遺篇の「散文抜き」の「全集」四〇巻完結となる。このような完結間際の難事的不運は無念の限りだが、今はコロナ感染の最悪時の不穏の世、凡てが不況のため如何ともし難い。だが本全集が今後の鉄幹晶子研究の発展に寄与することを願って止まない。

最後に勉強出版の方々、編集に尽力して下さった方々に心よりの深謝の思いで一杯である。

鉄幹晶子全集

全
40
巻

夫婦が築いた文学と人生の軌跡

編集代表 逸見久美

この全集は『みだれ髪』出版百年に当たる二〇〇一年から刊行を開始した。鉄幹の作品から始まり、晶子との恋愛、結婚、そして「明星」発展に寄与し、多くの作品を共に築きあげてきた二人の全作品を網羅している。全ての作品数は合著も含めて、明治期に鉄幹九冊、晶子十五冊。大正期に鉄幹四冊、晶子三十三冊。鉄幹は『鴉と雨』（大四）で単独の著作は終わる。昭和期は鉄幹三冊、晶子十冊である。

このように晶子の著作の方が圧倒的に多いが、拾遺篇では鉄幹の作品はかなり多い。自伝的、ロマン的、写実的な小説や古典作品、時局に関する評論、詩や歌などなどに、これまで知られていなかった鉄幹の一面がこの全集により興味深く鑑賞され理解できる。前記の『鴉と雨』は自費出版であり、その巻末に「巴里に行つて自分は新生の喜びを知った。自分は次いで巴里雑詠一卷を出すであらう」と自ら予定していたが出版されなかった。

晶子以上の実力がありながら晶子のような多作の人になれなかったのは、鉄幹に対する誤解や嫉妬も多かったからであろう。しかし晶子の多作の陰には、生活のために鉄幹のどれ程の協力が成されていたか、時には代筆に近いものがあつたであろうことが、全集を通して痛感された。特に古典に関して、夫婦合作と思われる節もあつた。

才能に恵まれた夫婦の全作品が年代毎に網羅されたこの全集によって、二人が築いた文学と人生の奇跡を辿ることができるのである。生前中も死後も鉄幹に対して、はしたない風評が飛び交っていたが、この全集によつて鉄幹の生き方、文学に対する真摯な姿勢が正確に把握でき、夫婦の多面的なあり方をも見直すことができる。

本邦初の〈夫婦全集〉

与謝野鉄幹（寛）と晶子の創作活動は、別々に鑑賞・研究したのでは正しく見えてこない。たがいに影響し合い作つていった作品群の全貌を把握するために、編年体にした初めての「夫婦の全集」である。

初めての『与謝野鉄幹全集』

寛の全集はこれまで『与謝野寛短歌全集』しかなかった。本全集は鉄幹（寛）の漢詩から始まり、二人の作品を網羅している。拾遺篇も含めて寛の全作品を収録した本全集は、かつて知られていなかった寛の全貌をはじめて示すもので、今後の研究に貢献し得ると言えよう。

決定的な『与謝野晶子全集』

旧来の晶子全集では、共著の作品は晶子の作品のみの掲載であつた。また原本が詩歌集であつても詩と歌を分けてまとめていた。しかし本全集はあくまで原本をそのまま生かした。

かつての全集の未収録作品掲載

晶子の古典現代語作品をすべて収録。すでに遺稿集として知られている晶子の『白桜集』に加えて「与謝野寛遺稿集」も第三十一巻に入れた。また容易に見られなかった晶子の「女子作文新講」も収めた。なお『満蒙遊記』には旧満州の当時の写真四十八葉も入れた。

詳細を究める歌の各句索引

「全歌集五句索引」とは、二人の全歌の第一句から第五句までの各句の索引のことである。二人の歌集以外に例えば山川登美子、増田雅子との共著『恋衣』など三人の歌の各句索引もつけた。本索引によつて、はじめて寛と晶子の全歌集、共著歌集の歌について理解が深まる。

拾遺篇

「拾遺篇」はすでに刊行してきた単行本に洩れた作品群をジャンル別に年代順に並べる。書誌・年譜を掲載。

鉄幹晶子全集

各巻内容

大正期篇Ⅰ



9

明るみへ（晶子 長編小説）
夏より秋へ（晶子 詩歌集）

10

巴里より（寛・晶子 紀行文集）
八つの夜（晶子 童話）

11

新訳栄華物語 上巻（晶子 現代語訳）
新訳栄華物語 中巻・前半（晶子 現代語訳）

12

新訳栄華物語 中巻・後半（晶子 現代語訳）
新訳栄華物語 下巻（晶子 現代語訳）

13

リラの花（寛 訳詩集）
和泉式部歌集（寛・晶子 現代語訳）

14

さくら草（晶子 詩歌集）
雑記帳（晶子 評論集）

鴉と雨（寛 詩歌集）
うねうね川（晶子 童話）

15

歌の作りやう（晶子 歌評論）
朱葉集（晶子 歌集）
短歌三百講（晶子 自歌評釈）

16

人及び女として（晶子 評論集）
舞ごころも（晶子 詩歌集）
新訳紫式部日記（晶子 現代語訳）
新訳和泉式部日記（晶子 現代語訳）

明治期篇

1

東西南北（鉄幹 詩歌集）
天地玄黄（鉄幹 詩歌集）
鉄幹子（鉄幹 詩歌文集）

2

紫（鉄幹 詩歌集）
みだれ髪（晶子 歌集）
新派和歌大要（鉄幹 詩歌文集）
うもれ木（鉄幹 詩歌文集）

3

小扇（晶子 歌集）
毒草（鉄幹・晶子 詩歌文集）
恋衣（登美子・雅子・晶子 詩歌集）
舞姫（晶子 歌集）
夢之華（晶子 歌集）

4

常夏（晶子 歌集）
佐保姫（晶子 歌集）
相聞（寛 歌集）
女子のふみ（晶子 書簡手引書）

5

解之葉（寛 詩歌集）
おとしき少年少女（晶子 童話集）
春泥集（晶子 歌集）

6

一隅より（晶子 評論集）
青海波（晶子 歌集）
雲のいろいろ（晶子 短編小説集）

7

新訳源氏物語 上巻（晶子 現代語訳）
新訳源氏物語 中巻（晶子 現代語訳）

8

新訳源氏物語 下巻の一（晶子 現代語訳）
新訳源氏物語 下巻の二（晶子 現代語訳）

大正期篇Ⅱ

17

新訳徒然草（晶子 現代語訳）

我等何を求むるか（晶子 評論集）

晶子新集（晶子 歌集）

18

愛、理性及び勇氣（晶子 評論集）

若き友へ（晶子 評論集）

19

心頭雑草（晶子 評論集）

行つて参ります（晶子 童話）

激動の中を行く（晶子 評論集）

20

火の鳥（晶子 歌集）

晶子歌話（晶子 歌評論）

女人創造（晶子 評論集）

21

太陽と薔薇（晶子 歌集）

人間礼拝（晶子 評論集）

草の夢（晶子 歌集）

22

愛の創作（晶子 評論集）

流星の道（晶子 歌集）

瑠璃光（晶子 歌集）

砂に書く（晶子 評論集）

昭和期篇

23

心の遠景（晶子 歌集）

光る雲（晶子 評論集）

霧島の歌（寛・晶子 歌集）

24

女子作文新講 卷一（晶子 作文指導書）

女子作文新講 卷二（晶子 作文指導書）

女子作文新講 卷三（晶子 作文指導書）

25

女子作文新講 卷四（晶子 作文指導書）

女子作文新講 参考（晶子 作文指導書）

女子作文新講 上級（晶子 作文指導書）

26

満蒙遊記（寛・晶子 詩歌文集）

街頭に送る（晶子 評論集）

27

優勝者となれ（晶子 評論集）

平安朝 女流日記「蜻蛉日記」（晶子 現代語訳）

28

新新訳源氏物語第一卷（晶子 現代語訳）

新新訳源氏物語第二卷（晶子 現代語訳）

29

新新訳源氏物語第三卷（晶子 現代語訳）

新新訳源氏物語第四卷（晶子 現代語訳）

30

新新訳源氏物語第五卷（晶子 現代語訳）

新新訳源氏物語第六卷（晶子 現代語訳）

31

与謝野寛遺稿歌集（寛 歌集）

白桜集（晶子 歌集）

32

全歌集五句索引篇

別巻

1

拾遺篇―詩

鉄幹の漢詩から晶子の散文詩まで、単行本未収録の詩作品を掲載。ふたりの作品を完全な発表順で配列した。主な収録作品は寛の「海内詩媒」（漢詩）「爆弾三勇士」、晶子の「防空演習の夜」など。

2

拾遺篇―明治期短歌

ふたりが発表した膨大な短歌のうち、各紙誌に発表され単行本に収められなかったものを網羅。

3

拾遺篇―大正期短歌 上

4

拾遺篇―大正期短歌 下

5

拾遺篇―昭和期短歌 上

6

拾遺篇―昭和期短歌 中

7

拾遺篇―昭和期短歌 下

8

拾遺篇 書誌・年譜



組見本

本文は初版本に従い、読みやすさを考慮して漢字を適宜あらためた。

本文（歌集）

全歌に歌番号を付し、索引との対応を容易にした。

詳細な初出、校異情報を付した。

満蒙の歌

- 50 しら玉と名つくる塔に斎けるもしら玉ならず尖る砲弾
諸友と星が浦に会すること両度なり。
- 51 星が浦海のかかりのほのかにも並木と砂にありて夜となる
- 52 星が浦銀の器のはこばれし夜食の卓にひびく浪音
- 53 旅にして語れば好しや星が浦ホテルの宵のうら寒きにも
- 54 ホテルのみ白く浮びて星が浦をぐらき方に夕浪の鳴る
- 55 しはつくは旅を忘れて美しくしき星が浦わの砂を踏むかな
- 56 黄海のほとり我が来て立つ磯に青き斑を置ける若草
- 57 遠く来て我が思ふこと静かなりあけぼのの浜たそがれの浜
- 58 蒙古より狗のごとくに吠ゆる風岬にありて暗き磯かな

- 50 (国)満蒙遊草 昭和二年五月 六月初版同
- 51 (国)満蒙遊草 昭和二年五月 六月初版同
- 52 (国)満蒙遊草 昭和二年五月 六月初版同
- 53 (国)満蒙遊草 昭和二年五月 六月初版同
- 54 (国)満蒙遊草 昭和二年五月 六月初版同
- 55 (国)満蒙遊草 昭和二年五月 六月初版同
- 56 (国)満蒙遊草 昭和二年五月 六月初版同
- 57 (国)満蒙遊草 昭和二年五月 六月初版同
- 58 (国)満蒙遊草 昭和二年五月 六月初版同

163

なほ永久の 白・138・4

五句のなか、何句目かを示す。
ここでは四句目。

本全集に付与した歌番号を示す。

収録作品名を示す。
ここでは『白桜集』。

「鉄幹」「晶子」「その他」の
五句すべてを抽出し、
五十音順に配列。

索引篇

第二部 晶子

- 蜻蛉など 心・1000・3
蜻蛉にまじる 火・501・4
とんぼのうつる 春・3・4
とんぼの行くを さ・285・2
とんぼはなちし 佐・482・4
とんぼより 晶・97・1
食欲を 姫・185・3
- 【な】
- 名ある病は 瑠・342・4
な云ひそこそ 佐・446・4
地震をさまりて 瑠・235・4
ないがしろなる 瑠・462・4
ないがしろにも 佐・229・2
ないがしろにも 白・271・4
地震して秋の 瑠・218・2
典侍の 心・101・2
内心を 夢・272・3
内陣を 夏・82・3
内殿の 白・677・3
地震と火の 瑠・252・1
地震に死なざる 瑠・245・4
地震の夜の 瑠・225・1
地震の夜は 瑠・236・1
- 地震の夜半 瑠・230・1
内房に 流・329・1
内房の縁 瑠・311・5
内面に 白・222・3
地震ゆりぬ 春・402・1
な入りそと 太・356・3
萎えし緑の 朱・266・2
なえたる衣の 常・340・2
苗はならびて 常・238・3
萎えみだれ 常・238・3
なほ紅し 瑠・359・3
猶あかず 青・372・3
なほ暑きこと 朱・234・2
なほ雨に越ゆ 白・90・5
なほあればこそ 白・457・5
なほ哀れなり 心・193・5
なほ云ふことは さ・140・4
なほいかさまに 白・1494・4
なほいくそたび 流・579・4
猶いけども 夏・727・5
なほいと若き 太・477・4
なほいまだ 青・297・1
なほいまだ 夏・79・1
なほいまだ 晶・53・3
なほ薄着して さ・206・2
なほうす雪の 心・1186・4
なほ美しくしき 青・387・4
なほうつころ
- 霧・123・5
白・138・4
晶・392・4
心・54・5
心・53・5
草・188・1
火・162・4
恋・54・5
夏・300・1
夏・354・1
朱・203・4
晶・404・4
常・135・1
佐・65・2
瑠・422・3
春・580・2
佐・292・1
白・732・3
朱・403・1
朱・465・2
草・399・4
白・419・3
み・254・5
毒・18・1
霧・133・4
流・197・4
青・140・1
瑠・314・1
朱・298・2
白・838・5
なし

812

編集方針

- 一. 与謝野鉄幹（寛）・晶子の単行本になった著作を中心に刊行年順に収録した。
- 二. 底本には原則として各作品の初版本を使用した。
- 三. 本文は底本通りとするが、漢字は適宜改めた。
- 四. 短歌・詩には詳細な校異を付し、散文には初出の所在を示した。
- 五. 各巻末には解題を付した。
- 六. 本文篇には全歌集の五句索引を施した。

●各巻注文書	同時1アクセス(本体)	同時3アクセス(本体)
鉄幹晶子全集 全40巻 (本文篇全32巻+別巻全8巻)	597,300円 セット価格	881,100円 セット価格

鉄幹晶子全集 本文篇 全32巻		同時1アクセス(本体)	同時3アクセス(本体)
	セット価格	422,400円	633,600円
	各巻	13,200円	19,800円

1 東西南北／天地玄黄 鉄幹子 ISBN978-4-585-01054-8	12 新訳栄華物語 中巻・後半 新訳栄華物語 下巻 ISBN978-4-585-01065-4	23 心の遠景／光る雲 霧島の歌 ISBN978-4-585-01076-0
2 紫／みだれ髪 新派和歌大要／うもれ木 ISBN978-4-585-01055-5	13 リラの花 和泉式部歌集 ISBN978-4-585-01066-1	24 女子作文新講巻一／女子作文 新講巻二／女子作文新講 ISBN978-4-585-01077-7
3 小扇／毒草／恋衣 舞姫／夢之華 ISBN978-4-585-01056-2	14 さくら草／雑記帳 鴉と雨／うねうね川 ISBN978-4-585-01067-8	25 女子作文新講巻四／女子作文 新講参考／女子作文新講上級 ISBN978-4-585-01078-4
4 常夏／佐保姫／相聞 女子のふみ ISBN978-4-585-01057-9	15 歌の作りやう／朱葉集 短歌三百講 ISBN978-4-585-01068-5	26 満蒙遊記 街頭に送る ISBN978-4-585-01079-1
5 櫛之葉／おとし少年少女 春泥集 ISBN978-4-585-01058-6	16 人及び女として・舞ごろも 新訳紫式部日記・新訳和泉式部日記 ISBN978-4-585-01069-2	27 優勝者となれ 平安朝女流日記『蜻蛉日記』 ISBN978-4-585-01080-7
6 一隅より／青海波 雲のいろいろ ISBN978-4-585-01059-3	17 新訳徒然草／我等何を求む るか／晶子新集 ISBN978-4-585-01070-8	28 新新訳源氏物語 第一巻 新新訳源氏物語 第二巻 ISBN978-4-585-01081-4
7 新訳源氏物語 上巻 新訳源氏物語 中巻 ISBN978-4-585-01060-9	18 愛、理性及び勇氣 若き友へ ISBN978-4-585-01071-5	29 新新訳源氏物語 第三巻 新新訳源氏物語 第四巻 ISBN978-4-585-01082-1
8 新訳源氏物語 下巻の一 新訳源氏物語 下巻の二 ISBN978-4-585-01061-6	19 心頭雑草／行つて参ります 激動の中を行く ISBN978-4-585-01072-2	30 新新訳源氏物語 第五巻 新新訳源氏物語 第六巻 ISBN978-4-585-01083-8
9 明るみへ 夏より秋へ ISBN978-4-585-01062-3	20 火の鳥／晶子歌話 女人創造 ISBN978-4-585-01073-9	31 与謝野寛遺稿歌集 白桜集 ISBN978-4-585-01084-5
10 巴里より 八つの夜 ISBN978-4-585-01063-0	21 太陽と薔薇／人間礼拝 草の夢 ISBN978-4-585-01074-6	32 全歌集五句索引篇 ISBN978-4-585-01085-2
11 新訳栄華物語 上巻 新訳栄華物語 中巻・前半 ISBN978-4-585-01064-7	22 愛の創作／流星の道 瑠璃光／砂に書く ISBN978-4-585-01075-3	

鉄幹晶子全集 別巻 全8巻		同時1アクセス(本体)	同時3アクセス(本体)
	セット価格	174,900円	247,500円
	1巻・2巻 各巻	13,200円	19,800円
	3～8巻 各巻	24,750円	34,650円

1 拾遺篇一詩 ISBN978-4-585-01086-9	4 拾遺篇一大正期短歌 下 ISBN978-4-585-01089-0	7 拾遺篇 昭和期短歌 下 ISBN978-4-585-01092-0
2 拾遺篇一明治期短歌 ISBN978-4-585-01087-6	5 拾遺篇 昭和期短歌 上 ISBN978-4-585-01090-6	8 拾遺篇 書誌・年譜 ISBN978-4-585-01093-7
3 拾遺篇一大正期短歌 上 ISBN978-4-585-01088-3	6 拾遺篇 昭和期短歌 中 ISBN978-4-585-01091-3	